

「戦略」と「心」で解決図る

北陸新幹線が首都圏と福井を結ぶ、その日が迫ってきました。ただ今、カニシーズン真っただ中。あわら温泉も旅館もおかげさまで大変にぎわつております！ 来年3月16日に向け、開業準備も着々と進んでおりますよ。

人手不足



が、休館日が増えると収益が減り、社員さんへの還元や未来の投資が減るリスクがあります。

け業務の削減。
4、入社3年以下の若手職員が改善策を練る「芳泉未来部」を創設。

上げていく覚悟です。適切な休館日を設定し、修繕や全体的な研修を進め、物価高騰による値上げ以上の良質なサービスを約束します。

昨年は15人の新しい仲間が入社いたしました。残念ながら1人が退社しましたが、残るメンバーは日々の業務にいそしんでいます。私は、「ここで頑張ろう」と思える会社づくり、自己成長してもらう仕組みづくりを日々、模索中

今回のテーマは全国的に問題となっている「人手不足」。いつものように若旦那の個人的な意見を書かせていただきます。人手不足はサービス業界、宿泊業界でも喫緊の課題です。お部屋が空いているのに、お客さまをお受けできな*い*旅館やホテルも出ているほど。

“応急処置”としては、アトリを駆使してアルバイトさんの採用を増やしたり、外国人労働者を増やしたり。休館日を増やす選択肢もあります

人手不足

根本的な解決策が必要です。そこで、当館は3月中に以下の宣言をします。具体的な数字は検討中です。

- 2、週末や祝日の休みを数日でも増やす（旅館は基本的に週末の休みがとれません）。
- 3、拘束時間の短縮と中抜

5、全員でビジョンを共有し、目標達成率は個々人まで落としこむ。

有言実行し、旅館やホテルで働きたい人を増やしたいです。つまり、「働き方改革」です。旅館の仕事には朝と夜の食事の提供があって、昼間は休憩時間となることが多いんです。拘束時間が長いんです。

上げていく覚悟です。適切な休館日を設定し、修繕や全体的な研修を進め、物価高騰による値上げ以上の良質なサービスを約束します。

昨年は15人の新しい仲間が入社いたしました。残念ながら1人が退社しましたが、残るメンバーは日々の業務にいそしんでいます。私は、「ここで頑張ろう」と思える会社づくり、自己成長してもらう仕組みづくりを日々、模索中

A man in a dark blue suit and red tie is sitting at a traditional Japanese hot spring (onsen). He is smiling and has his right fist raised in a gesture of excitement or triumph. The background features large, stylized Japanese characters "あわらび" in black and white, and a speech bubble on the left contains the text "さあくぞ！" (Saaku zo!). The setting includes a circular stone edge and a large orange-red sun-like shape in the background.

グランディア芳泉
山口高澄常務



グランティア芳泉を支える
サービス部門のメンバーら

ただ、労働時間の短縮と、所得アップ、お客さまへのサービス向上は同時に達成しなければ、100年に1度とされる誘客の好機を逃してしまいます。お客さまに「コスパがいい」と感じていただけのサービスや料理、設備、磨き

な「おもいやり」に対し、人は一緒に仕事をしようと思うのかもしれませんね。

今までに「人手不足時代」。この課題に「戦略」と「心」で向き合い、乗り越えて活気あふれる温泉街にしたい！今こそ、バージョンアップできるとき！ 試行錯誤しながらも進んでいく、温泉旅館グランディア芳泉をご注目くださいませ。

す。私は困つたら女将に相談します。どちらかと言えば、組織運営を考える私に対し、女将は「人」の想^{おも}いを大事にします。良いところを見て、相手にかける言葉を大切にします。「おもいやり」を形にして相手に向き合つ、とでも申しましようか。組織運営も大切ですが、最後は女将のような「おもいやり」に対し、人は一緒に仕事をしようと思うのかもしませんね。

「まさに人手不足時代」この課題に「戦略」と「心」で向き合い、乗り越えて活気あふれる温泉街にしたい！今こそ、バージョンアップできるとき！ 試行錯誤しながらも進んでいく、温泉旅館グランディア芳泉にご注目くだ